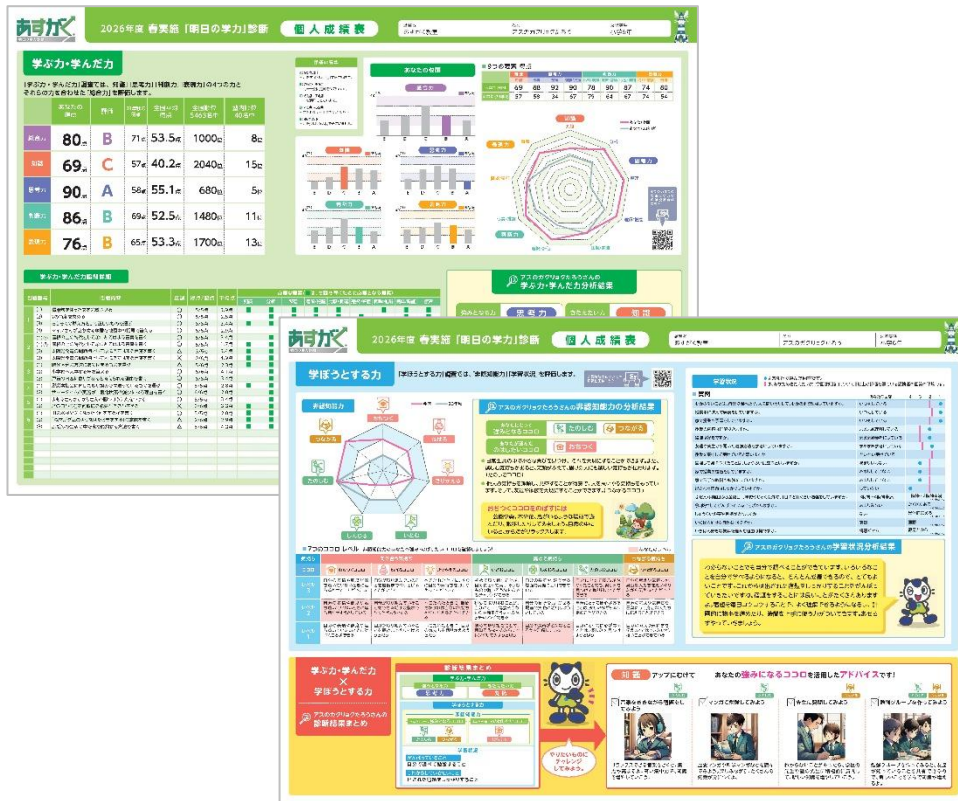


「明日の学力」診断

あすがく面談 ガイドブック



「明日の学力」診断 実施事務局

はじめに

「あすかく」は、子どもたちがこれからの未来を生きていくための「学ぶ力」「学んだ力」「学ぼうとする力」がどの程度身に付いているかを測る、学びの健康診断です。点数よりもどんな力が身に付いているか、どんな力が足りないか、その力を身に付けるためにはどうすればよいかという学習アドバイスの部分が重要になります。受検後は面談などでのコミュニケーションツールとして活用することをおすすめしています。

このガイドブックでは、あすかくの成績表をもとに、どのように面談を進めていくかの例をご紹介します。

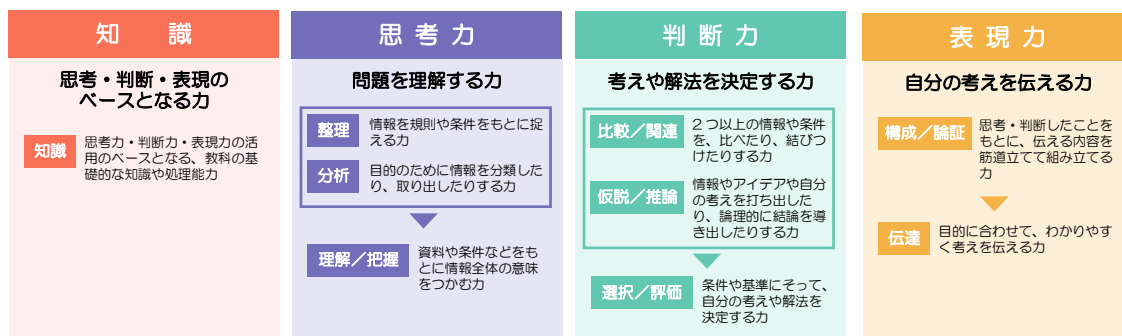
| CONTENTS | |
|-----------------------|---------|
| 成績表の見方・面談アドバイス | |
| ・ 診断結果のまとめと学習アドバイス | ……………3 |
| ・ 「学ぶ力・学んだ力」調査の結果 | ……………4 |
| ・ 「学ぼうとする力」調査の結果 | ……………10 |
| ・ 面談のまとめと次へのつなげ方 | ……………13 |
| 「振り返りシート」について | ……………14 |
| 「あすかくフォローアップ」について | ……………15 |

あすかくの成績表で登場する用語

総合力 : 「学ぶ力・学んだ力」調査の得点を、「総合力」として示しています。

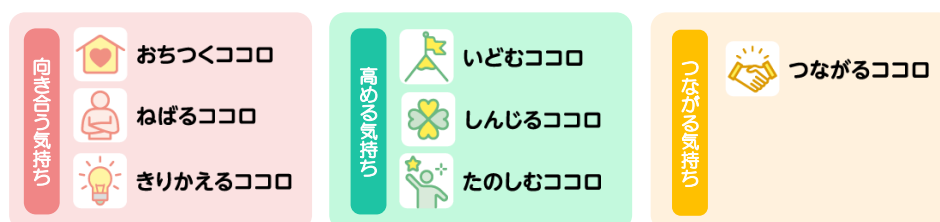
4つの力 : 「知識」「思考力」「判断力」「表現力」を、4つの力としています。成績表では、4つの力の得点は「得点率を点数にしたもの」になります。

9つの要素 : 4つの力をさらに細分化したものが9つの要素（以下）です。



非認知能力 : 認知能力（学力など、客観的に評価ができる力）に対し、「感情や社会性に関する、客観的に評価ができない力」のことを表します。

7つのココロ : 非認知能力を7つに分類して示した、「あすかく」独自の指標です。各ココロの詳細については、別冊「7つのココロハンドブック」に掲載しています。

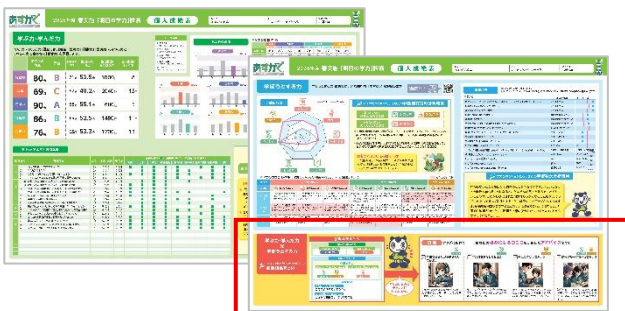


成績表の見方・面談アドバイス

面談の準備として、まずは各生徒の結果を確認・把握する必要があります。
ここでは、成績表のおすすめの読み方と面談アドバイスについてご紹介します。

診断結果のまとめと学習アドバイス

あすがくの個人成績表の2ページ目下に、その生徒の診断結果のまとめがあります。まずはここを確認することで大枠をつかむことができます。面談では、この部分を軸として話の内容を組み立てるとよいでしょう。



学ぶ力・学んだ力
×
学ぼうとする力

アスのガクリョクたろうさんの
診断結果まとめ

診断結果まとめ

学ぶ力・学んだ力
強みとなる力: 思考力, 知識
きたえたい力: 知識

学ぼうとする力
伸ばす力: 読解能力
伸ばしたいココロ: 読みたいココロ, 学びたいココロ

学習状況
がんばっていること: 自分で調べて勉強すること
これからはやりたいこと: 出された宿題をしっかりすること

やりたいものに
チャレンジ
してみよう。

知識 アップにむけて あなたの強みになるココロを活用したアドバイスです!

音楽をききながら音読をしてみよう

リラックスできる音楽をきくと、集中力があがるよ。高い集中力で、知識を増やしていこう。

マンガで勉強してみよう

歴史マンガや科学マンガなどを読んでみよう。楽しみながら、たくさんの知識が身につくよ。

先生に質問してみよう

わからないことがあったら、学校の先生や塾の先生に積極的に質問して、新しい知識を増やしていこう。

勉強グループを作ってみよう

勉強グループを作ってみると、友達と一緒に勉強できるよ。わからないことを質問し合ったり、新しいことを学んで知識が増えるよ。

診断結果まとめでは、「学ぶ力・学んだ力」調査と「学ぼうとする力」調査で分かったことがまとめられています。また、右側には「学ぶ力・学んだ力」調査で分かった、【のびしたい力】(画像では「表現力」)を伸ばすための学習アドバイスが書かれています。

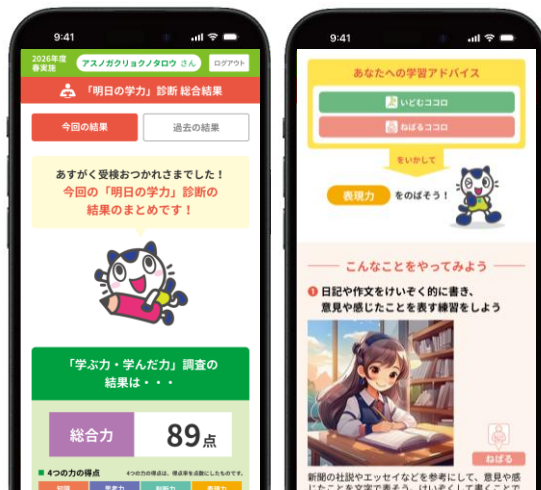
このアドバイスは、「学ぼうとする力」調査でわかった以下の要素をもとに出されています。

- ① その生徒の【強みとなるココロ】(画像では「いどむココロ」「ねばるココロ」)
- ② その生徒の【のびしたい力】について、B以上の評価を得ている他の受験者が行っている学習習慣で、その生徒はあまり行えていないもの

この、「学ぶ力・学んだ力」調査と「学ぼうとする力」調査をクロスさせた学習アドバイスが、あすがくの肝です。

保護者の方が見るWEB版の成績表では、このまとめがTOPページに来ています。事前に保護者の方がWEB成績表を確認している場合は、ここから話を始めるのもスムーズです。

以上の軸を踏まえたうえで、「学ぶ力・学んだ力」調査・「学ぼうとする力」調査について詳細を確認していきましょう。



「学ぶ力・学んだ力」調査の結果

大枠をつかむ

個人成績表の1ページ目が「学ぶ力・学んだ力」調査の結果になっています。まずは大枠をつかむため、この2か所に注目します。

a

| | あなたの得点 | 評価 | 25年度の得点 | 全国平均得点 | 全国順位 5463名中 | 塾内順位 40名中 |
|-----|--------|----|---------|--------|----------------|--------------|
| 総合力 | 80点 | B | 71点 | 53.5点 | 1000位 | 8位 |
| 知識 | 69点 | C | 57点 | 40.2点 | 2040位 | 15位 |
| 思考力 | 90点 | A | 58点 | 55.1点 | 680位 | 5位 |
| 判断力 | 86点 | B | 69点 | 52.5点 | 1480位 | 11位 |
| 表現力 | 76点 | B | 65点 | 53.3点 | 1700位 | 13位 |

b

学ぶ力・学んだ力分析結果

強みとなる力: **思考力** / きたえない力: **知識**

「学ぶ力・学んだ力」は、たいへんすぐれています。

- 思考力が新たな強みです。練習したい! 問題をわかりやすくしたりして、とらえる力が高いので、問題を解ける力が強いといえます。また、前題とくらべて、得意力が伸びています。さらなるがんばりの成果がでていきます。
- きたえない力は、知識です。知識があること、新しいことを学ぶときに理解するのが不可欠な力の向上につながります。また、知識があると、幅広い知識が活かせるので、関連する問題を解いたり、高度との関係を深めたりすることができます。課題に「知識」をのびするためのアドバイスがあるので、チャレンジしてみてください。

学ぶ力・学んだ力分析結果

もっとも得点の高い力を【強みとなる力】、もっとも得点の低い力を【きたえない力】として示し、それぞれへのアドバイスコメントを記載しています。

4つの力と総合力についての結果

得点 / 評価 (A~E) / 前回の得点 / 全国平均得点 / 全国順位 / 塾内順位

aについて、面談の際には「どの力が高かったのか」「どの力に伸びしろがあるか」をメインに話をするとよいでしょう。4つの力それぞれに対するコメント例は以下の通りです。

<得点が高い力について>

| | |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 知識 | 日々の学習の成果ですね。これからこの調子で、普段の学習を積み重ねていけば大丈夫です。 |
| 思考力 | 知識や情報を解釈・分析して、正しく内容を理解する力が強いです。文章や資料を読み解く問題は今増えてきていますから、この力は大きな強みになります。今後も積極的に伸ばしていきましょう。 |
| 判断力 | 情報をもとに自分で考えて、適切な解き方を選んだり、使うべき情報を選択したりする力がしっかりあります。勉強だけでなく、普段の生活にもつながる力ですね。 |
| 表現力 | 意見や考えを伝える力が素晴らしいです。表現力は苦手な子も多いので、今後の強みにしていけるでしょう。引き続き、語彙を増やすなどして、力を伸ばしていきましょう。 |

<伸びしろのある力について>

| | |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 知識 | 基本的な部分を見直しながら、コツコツ積み重ねることが得点につながります。知識を伸ばすことで、思考力・判断力・表現力の底上げにもつながりますよ。 |
| 思考力 | 落ち着いて問題文を読むことや、論理的な思考の訓練を取り入れていくことで伸ばせるので、これからの取り組みで結果が変わってくるはずですよ。 |
| 判断力 | さまざまな状況での判断のトレーニングを続けることで、徐々に力をつけていけるとおもいます。 |
| 表現力 | 表現力は、苦手な人が多いです。自分の考えを書くことは「慣れ」の部分も大きいため、そうした機会を増やすことで伸ばしていけます。授業内でも、意識して指導していきます。 |

前回よりも得点が下がってしまっているケースもあります。こうした場合には、以下のような話をしましょう。

【導入】

今回の総合評価や思考・判断・表現の観点別診断結果が、前回受検時よりも低くなっています。一見すると悪い結果に思えますが、お子様は非常に前向きに頑張っており、この見た目の結果だけでマイナスの判断はしなくて大丈夫です。

【短期結果で判断しないよう伝える】

学習は長期的なプロセスであり、一時的な結果だけでお子様の全体の成績を評価するものではありません。成長途上にあるお子様にとって、結果に一喜一憂する必要はないです。毎日の努力が積み重なって、大きな成長に繋がりますので、細部の取り組みを粘り強く続けていくことが大切です。以前より授業にも宿題にも集中して取り組んでいる様子が見えますので、粘り強く、我々塾講師がこの先もお子様を見守り、指導していきます。

【自身の変化を把握することが重要だと伝える】

今回の結果と前回の結果から、お子様の変化を把握していきましょう。どの分野がどれだけ前回から変わったかを確認し、そのうえで、目標達成に向けた具体的な対策、つまり、どの分野にどれくらい重点的に取り組むべきかを見つけていきます。診断の結果は、力をのばすための重要なヒントを多く含んでいます。情報を分析して、一緒に改善していきましょう。

【これからの学習に非認知能力をからめて、成績を伸ばしていく想定を伝える】

この「あすがく」では非認知能力でお子様の特性をチェックしていますので、その特性を生かした学習方法を工夫していきましょう。この点については、このあと、非認知能力の結果をお伝えする際にご案内いたします。

【締め】

今後もお子様の学習状況をしっかりとフォローし、最適なサポートを提供してまいりますので、ご安心ください。お子様の成長を一緒に見守り、応援していきましょう。

bでは実際に文章で、結果に沿った学習アドバイスも記載しており、面談コメントの参考になります。

aとbで、「学ぶ力・学んだ力」調査で最低限伝えるべき結果は確認できました。次ページ以降で紹介する詳細結果次第で、aを見ながら伝えるべきニュアンスが変わってくる場合もあるため、続けてほかの結果も見てください。

注意！ 得点だけを指標にしないように気を付けましょう。

あすがくは学校のテストとは出題形式が異なり、読む量や書く量の負担も大きいです。普段成績が良い子でも点数が伸びないことも珍しくはありません。

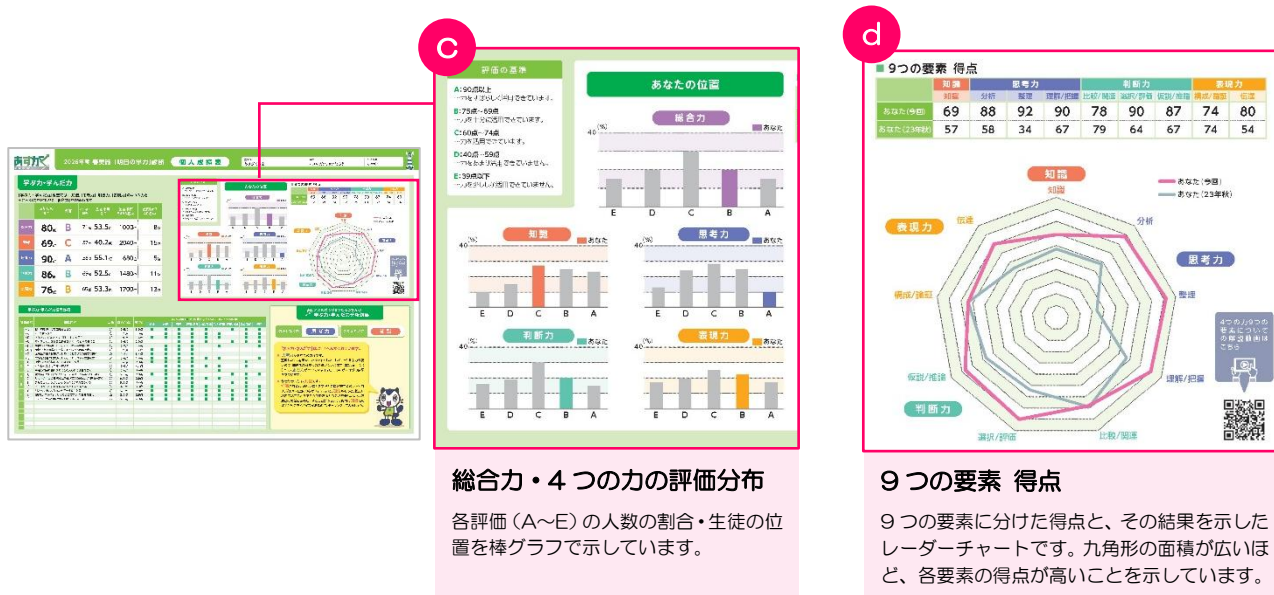
そうしたケースで大切なのは、点数だけにとらわれず、結果を細かく把握することです。後述の細かい分析や添削コメントなどを読み、「どこができるようになればいいのか」を具体的に伝えられるよう準備をしておきましょう。時間が足りなかったというケースなら、複数回受検して慣れていくことで点が取れるようになることも多いです。

また、得点が低い力に対しても、「できていないこと」ではなく「これから伸ばしていきたいこと」と表現し、ポジティブな空気を作ることが重要です。

相対的な位置やより細かい能力バランスを確認

次に見るのは、右の2つの図（cとd）です。ここはaの内容の解釈を助ける内容です。必ず目を通してから、面談に臨んでください。

面談ではまずaを示しながらコメントをし、その流れで、cやdを見ながら、aで話した内容を補足するといでしょう。



cは、評価別で見た今回の受検者の分布です。

aでの評価は、得点（4つの力は得点率）から見た絶対評価です。（A…90点以上 B…75～89点 C…60～74点 D…40～59点 E…39点以下）結果の良し悪しを判断するには、相対的な指標も必要です。

たとえば上記の例では、表現力の評価がEとなっていますが、受検者全体の分布をみるとEが最も多く、表現力を苦手とする生徒の方が多いことがわかります。すると、表現力が今回Eだったことは悲観すべきことではない、という話をするすることができます。

dは9つの要素の得点とレーダーチャートです。

よりバランスがよく、より大きな九角形になるようにするとよいことを伝え、得点率が高かった要素、得点率が低かった要素についての具体的なコメントをしましょう。

前回受検していれば前回とのちがいが視覚的にわかるため、継続受検の方に対しては伸びが大きかった要素について重点的にコメントするのがおすすめです。

9つの要素それぞれのコメント例を、右ページに示しています。

<得点が高い要素について>

| | | |
|-----|-------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 知識 | | 思考力・判断力・表現力のベースとなる力がしっかりついていますね。基礎がしっかりしていれば、どの要素も問題なく伸ばしていけるはずですよ。 |
| 思考力 | 整理 | 問題の条件や情報を落ち着いて整理できていますね。複雑な問題でも落ち着いて全体像を把握し、問題の観点に沿って情報を読み取っていく力があり、素晴らしいです。 |
| | 分析 | 求められている答えを意識しながら、必要な情報を的確に選び出すことができます。資料を読む目的がしっかり把握できていると、この先も効率よく問題を解くことができると思います。 |
| | 理解/把握 | 資料や条件を総合的にとらえ、問題全体が何を示しているのかを理解する力が優れています。問題文が長い問題や、資料の種類が多い問題にもどんどん挑戦して伸ばしていきましょう。 |
| 判断力 | 比較/関連 | 複数の条件や情報を比べながら、それぞれの違いや共通点に気づくことができます。適切な判断を行うために不可欠な力なので、引き続き伸ばしていきましょう。 |
| | 仮説/推論 | 与えられた情報をもとに、自分なりの考えや見通しを立てることができます。筋道を考えながら結論へ向かう姿勢があり、学習だけでなく様々な場面で役立ちます。 |
| | 選択/評価 | 複数の考え方や解き方の中から、条件に合ったものを選び取ることができます。科学的な問題解決や分析が得意な生徒に見られる強みです。 |
| 表現力 | 構成/論証 | 自分の考えを、筋道立てて組み立てる力が優れています。これは問題を解くときはもちろん、文章やプレゼンテーションで、非常に有利になる重要な力です。 |
| | 伝達 | 自分の意見や考えを効果的に伝える力があります。コミュニケーション力の向上にもつながり、日常生活でもとても役に立つ力です。 |

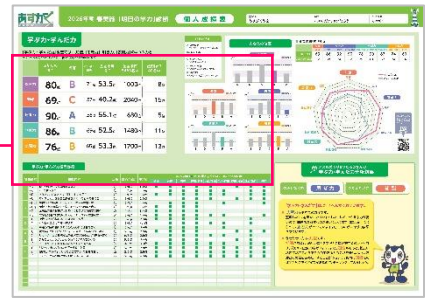
<得点が低い要素について>

| | | |
|-----|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 知識 | | 9つの要素全ての土台となる力です。ここを伸ばしていくと他の要素も基本的な復習を強化することで十分伸ばしていけるので、日々の積み重ねを進めていきましょう。 |
| 思考力 | 整理 | 情報の整理が苦手なようですが、慣れて自分なりの整理のやり方をつかむことで改善していけます。問題の条件を書き出したり、資料へ書き込みをしたりといった解き方も試してみましょう。 |
| | 分析 | 情報をどう使えばよいか迷いやすいようですね。「この問題では何を求められているか」をおさえてから、目的意識をもって資料を読むようにすると、慣れていくと思います。 |
| | 理解/把握 | それぞれの資料の中身だけでなく、それをつなぐ部分や問題文を丁寧に読み、問題全体が何を示しているのかを考えるようにしていきましょう。この力が伸びると資料を読むのも速くなりますよ。 |
| 判断力 | 比較/関連 | 複数の情報の相違点や共通点を見つける練習をしていきましょう。勉強中だけでなく、たとえばお店でほしいものを比較する、といった場面でも練習することができますよ。 |
| | 仮説/推論 | 情報を読み取った後、自分の考えを広げるということに慣れていきたいですね。物語の展開がどうなるか？や、何かの結果についてどうしてそうなったか？を考える練習をするとよいです。 |
| | 選択/評価 | 考えた中から、適切だと思うものを選び取る力です。設問の条件や目的から考えることができるようになると、どれがよいかの判断がしやすくなるでしょう。 |
| 表現力 | 構成/論証 | 自分の考えを順序立ててまとめるところに、これからの伸びしろがあります。色々な問題に触れ、「結論→理由→具体例」といった形で考えを整理する練習を重ねることで、伸ばしていきましょう。 |
| | 伝達 | 自分の意見を、目的に合わせて表現するのが苦手なようです。慣れの部分も大きいので、日記で自分の言葉を文章にする練習をしたり、誰かに何かを説明する機会をもったりすることも効果的です。 |

設問詳細で問題を振り返りながら苦手を確認

9つの要素の話から、eの設問詳細につなげましょう。

このパートは、「採点結果とアドバイス」も併せて確認することをおすすめしています。



e 学んだ力・学んだ力設問詳細

| 問題番号 | 問題内容 | 正誤 | 得点/配点 | 平均点 | 必要な要素 (は、問題を解くために必要となる要素) | | | | | | | | | | |
|------|-------------------------------|----|-------|------|---------------------------|----|----|-------|-------|-------|-------|-------|----|--|--|
| | | | | | 知識 | 分析 | 整理 | 理解/把握 | 比較/関連 | 選択/評価 | 仮説/推論 | 構成/論証 | 伝達 | | |
| 1 | (1) 簡短句を使った文を完成させる | ○ | 5/5点 | 3.9点 | | | | | | | | | | | |
| | (2) 文の構造を求めよ | ○ | 5/5点 | 2.8点 | | | | | | | | | | | |
| | (3) ろうそくの燃え方として正しいものを書け | ○ | 6/6点 | 3.4点 | | | | | | | | | | | |
| | (4) マイコンの立ち上がり電圧を地図中の配線で書け | ○ | 6/6点 | 2.9点 | | | | | | | | | | | |
| 2 | (1) ① 屋根の上の特徴として①にあてはまる言葉を書け | ○ | 5/5点 | 3.4点 | | | | | | | | | | | |
| | (1) ② 屋根の上の特徴として②にあてはまる言葉を書け | ○ | 5/5点 | 1.7点 | | | | | | | | | | | |
| | (2) 太陽光発電の問題点として③にあてはまる言葉を書け | △ | 3/5点 | 3.4点 | | | | | | | | | | | |
| 3 | (3) 太陽光発電の問題点として④にあてはまる言葉を書け | × | 0/6点 | 4.9点 | | | | | | | | | | | |
| | (1) 時代区分の方法にあてはまるものを選び | △ | 5/6点 | 2.3点 | | | | | | | | | | | |
| | (2) 小学校へ入学する年を答え | ○ | 6/6点 | 4.1点 | | | | | | | | | | | |
| 4 | (3) 戸籍の内容に間違いがあると考えられる理由を書け | ○ | 6/6点 | 3.4点 | | | | | | | | | | | |
| | (1) 新築率に低下が認められる理由を述べよ | ○ | 5/5点 | 2.8点 | | | | | | | | | | | |
| | (2) サマタイムの実装が二酸化炭素の減少になる理由を書け | ○ | 6/6点 | 2.8点 | | | | | | | | | | | |
| 5 | (1) まもるさんかひかりさんの持つほうに丸をつける | ○ | 5/5点 | 3.4点 | | | | | | | | | | | |
| | (2) どの回から石を採掘する必要があるか答え | × | 0/6点 | 3.3点 | | | | | | | | | | | |
| | (1) 川の水が少なくなったが原因を詳しく書け | ○ | 5/5点 | 2.8点 | | | | | | | | | | | |
| 6 | (2) 森林が少なくなったが原因を詳しく書け | △ | 2/6点 | 2.9点 | | | | | | | | | | | |
| | (3) 市民の生活の中で水を節約する方法を書け | △ | 5/6点 | 4.5点 | | | | | | | | | | | |

学んだ力・学んだ力設問詳細
各設問の問題内容、正誤、得点、配点、平均点、各設問を解くために必要な9つの要素を表で示しています。

表の見方について、次の例の大問2を見てみましょう。

(1)の問題の正誤は「○」で、正解できています。さらに平均点よりも高く、良い結果です。一方で、(2)は「△」、(3)は「×」で、平均よりも低い点数となっています。特に、×となっている(3)には、「比較/関連」「選択/評価」「伝達」の要素が必要です。

| 問題番号 | 問題内容 | 正誤 | 得点/配点 | 平均点 | 必要な要素 (は、問題を解くために必要となる要素) | | | | | | | | | | |
|------|------------------------------|----|-------|------|---------------------------|----|----|-------|-------|-------|-------|-------|----|--|--|
| | | | | | 知識 | 分析 | 整理 | 理解/把握 | 比較/関連 | 選択/評価 | 仮説/推論 | 構成/論証 | 伝達 | | |
| 2 | (1) ① 屋根の上の特徴として①にあてはまる言葉を書け | ○ | 5/5点 | 3.4点 | | | | | | | | | | | |
| | (1) ② 屋根の上の特徴として②にあてはまる言葉を書け | ○ | 5/5点 | 1.7点 | | | | | | | | | | | |
| | (2) 太陽光発電の問題点として③にあてはまる言葉を書け | △ | 3/5点 | 3.4点 | | | | | | | | | | | |
| | (3) 太陽光発電の問題点として④にあてはまる言葉を書け | × | 0/6点 | 4.9点 | | | | | | | | | | | |

このように、eではそれぞれの問題の正誤と、9つの要素のうちどれを必要としているかわかるため、dで見た9つの要素のバランスについての話の補強や、今後の方針についての話ができます。学習指導の際には、「採点結果とアドバイス」の添削コメントも参考にいただけます。

Point! 活用の仕方は面談の状況に合わせて

実際の面談では、ここまで細かく1つ1つの問題の話をするのは難しいかもしれません。たとえば特徴的な傾向が見られたり、結果をマイナスに捉えてしまいそうな問題があったりした場合には、このように細かく説明をすることが有効です。

そこまで時間を使わない場合には、面談の際にはまず各列の意味を説明したうえで、

- ① 平均点が低い中で正解した問題
- ② dにおいてのほしい要素を使う問題で、平均点より低かった問題

などを指し、自宅での見直しを促しましょう。

「学ぶ力・学んだ力」調査のまとめと「学ぼうとする力」調査へのつなぎ

「学ぶ力・学んだ力」調査の最後は**b**の部分を使い、改めて強みとなる力ときたえたい力を振り返ってまとめます。

続けて、「学ぼうとする力」調査の説明に入っていきます。以下のようなつなぎコメントを進めましょう。

「この【のばしたい力】を効果的に向上させるために、非認知能力の測定結果も参考にしていきます。非認知能力は、学習における意欲や態度、自己管理能力など、学力以外の重要な要素を測ったものです。これを踏まえることで、お子様に最適な学習方法や取り組み方を見つけることができます。」


b

アスのカクリョクちゃんさんの
学ぶ力・学んだ力分析結果

強みとなる力 **思考力** きたえたい力 **知識**

「学ぶ力・学んだ力」は、たいへんすぐれています。

- **思考力**があなたの強みです。
理解したり、物事をわかりやすくしたりして、とらえる力が高いので、問題を理解する力が高いといえます。また、物同とくると、思考力がのびています。日ごろのがんばりの成果がでています。
- **きたえたい力**は、**知識**です。
知識があると、新しいことを学ぶときに理解するのがやくなり、学力の向上につながります。また、**知識**があると、幅広い知識で話すことができるので友達との会話を楽しめたり、友達との関係を築いたりすることができます。得意に**知識**をのぼすためのアドバイスがあるので、チャレンジしてみましょう。

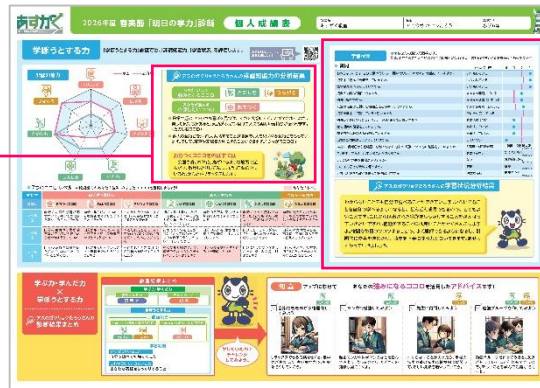


「学ぼうとする力」調査の結果

大枠をつかむ

個人成績表の2ページ目の上、水色の部分が、「学ぼうとする力」調査の結果になっています。

「学ぼうとする力」調査は、非認知能力調査と学習状況調査の2つで構成されており、結果も2つに分かれています。結果の大枠をつかむには、それぞれの調査のまとめ部分であるe、fを見ます。



e

アスのガクリョクたろうさんの非認知能力の分析結果

あなたにとって
強みとなるココロ



あなたが選んだ
のぼしたいココロ



- 日常生活の中で小さな喜びを見つけ、それを大切にすることができます。また、楽しむ気持ちがあると、笑顔がふえて、周りの人にも楽しい気持ちが伝わります。(たのしむココロ)
- 他人の気持ちを理解し、共感することが得意で、人を思いやる気持ちをもっています。そして、友達や家族を大切にすることができます。(つながるココロ)

おちつくココロをのぼすには
公園や森、木や花、鳥がいるような場所で遊んだり、散歩したりしてみましょう。自然の中にあると、からだがリラックスします。



非認知能力分析結果

7つのココロのうち、最もレベルが高かったココロと、生徒が自分で選んだのぼしたいココロが示されます。のぼしたいココロにはアドバイスも掲載しています。

f

アスのガクリョクたろうさんの学習状況分析結果

わからないことでも自分で調べることができています。いろいろなことを自分で学べるようになると、どんどん成長できるので、とてもよいことです。これからは出された宿題をしっかりとすることをがんばっていきたいですね。宿題を毎日コツコツすることで、よく理解できるようになり、計画的に物事を進めたり、時間を上手に使う力がついてきます。あせらずやってみましょう。



学習状況分析結果

学習状況調査の結果から、よくできている学習習慣と、身につけたい学習習慣について1つずつ言及し、コメントしています。

eでは、【あなたにとって強みとなるココロ】として、非認知能力調査でスコアが高かったココロが提示されます。それぞれのココロに対する説明も載っているのでここを参考に、生徒の普段の様子に結びつけながら話するとよいでしょう。別冊「7つのココロハンドブック」も参考にしてください。

fは、学習状況調査の結果から、よくできている項目を1つ、また、本人はあまりできていないが、「本人の【きたえたい力】の評価が高い他の受検者はできている」項目を1つ選び出し、それぞれに対してメッセージを示しています。

Point! 強みとなるココロはどのように決まる?

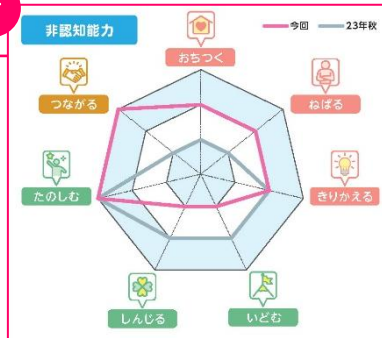
【あなたにとって強みとなるココロ】は、回答結果をもとに7つのココロそれぞれのスコア※を算出し、その生徒の中でスコアが高いココロを上から順に表示しています。上位のスコア同士が同値の場合には、受検者全体のなかで【あなたが選んだのぼしたいココロ】に選ばれた数が多いココロを優先しています。

※後述の「ココロレベル」は、このスコアをもとに3段階にレベル付けしたものです。

非認知能力調査の詳細



g



7つのココロレーダーチャート
7つのココロレベルをレーダーチャートで示したものです。七角形の面積が大きいほど、各ココロのレベルが高いことを示しています。

h

7つのココロ レベル 非認知能力のあなたの強み・のばしたいココロを確認しましょう!

| 気持ち | 向き合う気持ち | | | 高める気持ち | | | つながる気持ち |
|-------|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| ココロ | おちつくココロ | ねばるココロ | きりかえるココロ | いどむココロ | しんじるココロ | たのしむココロ | つながるココロ |
| レベル 3 | 自分の表情や態度が落ち着いていないときに落ち着かせることができる | 自分が取り組んでいることを最後までやりとげることができる | へこたれたときに、すぐに自分の気持ちを切りかえることができる | 初めて取り組むことが、自分にとって苦手なものや難しそうなものでもチャレンジできる | 自分の長所を、活かせる局面で実際に活用できている | 自分にとって関心がなかったことでも、楽しみを見つけて取り組むことができる | 自分の考えや気持ちを、身近な人たちを思いやりながら伝えることができる |
| レベル 2 | 自分の表情や態度が落ち着いていないときに落ち着かせようとしている | 自分が取り組んでいることをできるだけ最後までやりとげようとする | へこたれたときに、時間をかければ自分の気持ちを切りかえることができる | 初めて取り組むことが、自分にとって得意なものや簡単そうなものならチャレンジできる | 自分の長所を、活かせる局面で実際に活用しようとしている | 自分にとって関心があることは、楽しみながら取り組むことができる | 自分の考えや気持ちを、言葉にして身近な人たちに伝えることができる |
| レベル 1 | 自分の表情や態度が落ち着いていないことに気づくことができる | 自分が取り組んでいることを最後までやりとげようと思う | へこたれたときに、自分の気持ちを切りかえようと思う | 初めて取り組むことで、簡単そうなものならチャレンジしてみようと思う | 自分の長所がどんなところかを理解している | 自分にとって関心があることは、楽しみを見つげようと思う | 自分の考えや気持ちを、伝えることはできないが、持つことができている |

7つのココロ ルーブリック 7つのココロレベルを表で示したものです。色がついているのが、その生徒が該当するレベルです。表には、それぞれのココロレベルでできることの目安が示してあります。

gとhでは7つのココロ全ての“ココロレベル”（1～3）を見ることができます。ルーブリックの文言も見ながら、生徒の各ココロの状況についてコメントしましょう。

保護者からの質問も多くなるパートと思われる。「7つのココロハンドブック」もぜひご参照ください。本冊子のp.12には、Q&A 例も載せています。

学習状況調査の詳細



i

| 質問 | あなたの回答 | あなたのレベル | | | |
|------------------------------------------|------------|---------|---|---|-----------------|
| | | 4 | 3 | 2 | 1 |
| わからないことは、自分で調べたり、人に聞いたりして、わかるまで勉強していますか。 | いつもしている | | | | ● |
| 授業中に進んで発表をしていますか。 | いつもしている | | | | ● |
| 家で授業の予習をしていますか。 | いつもしている | | | | ● |
| 授業の内容は理解できますか。 | まあまあ理解している | | | | ● |
| 勉強は好きですか。 | まあまあ参考している | | | | ● |
| 友達や先生から聞いた勉強方法を参考にしていますか。 | まあまあ参考している | | | | ● |
| 授業を集中して受けていると思いますか。 | だいたい受けている | | | | ● |
| 勉強して身につけたことは、しょうらい役立つと思いますか。 | あまり思わない | | | | ● |
| 家で授業の復習をしていますか。 | あまりしていない | | | | ● |
| 家で苦手な教科の勉強をしていますか。 | あまりしていない | | | | ● |
| 出された宿題はしっかりしていますか。 | していない | | | | ● |
| ふだん月曜日から金曜日、学校やじゅく以外で、1日にどれくらい勉強をしていますか。 | 3時間～4時間未満 | | | | 1時間～2時間未満 (1.5) |
| 今、集中してがんばっていることがありますか。 | あまりない | | | | たくさんある (1.5) |
| しょうらいの夢や目標がありますか。 | ない | | | | 具体的にある (1.5) |
| いちばん好きな教科は何ですか。 | 算数 | | | | 国語 (1.5) |
| いちばん好きな教科を選んだ理由は何か。 | 得意だから | | | | 得意だから (1.5) |

学習状況調査の結果一覧

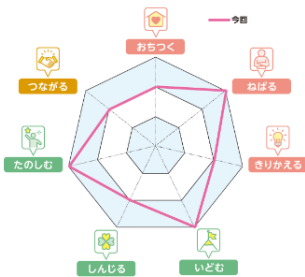
青い丸が生徒の回答、ピンクの縦線は、その生徒の【きたえたい力】の評価を B 以上獲得している他の受検者の回答平均です。右にいくほど、できている回答です。

i は学習状況調査の設問ごとの結果が見られるほか、他の受検者の回答を参考に、力を入れるべき学習習慣を確認するという使い方もできます。分析結果で拾われていない部分に着目してコメントするとよいでしょう。

1 に近いほど、よい回答です。ただ褒めるのではなく、普段教室で見ている姿とも紐づけると、達成感が高まります。また、青丸がピンクの縦線よりも左にある項目については、「ここをもう少し頑張ると力が伸びるよ」という声かけができます。

【参考】レーダーチャートの代表的パターン2種と、保護者との想定 Q&A

パターン1 レベル1がなく、「ねばる」と「いどむ」が高い



Q 特に悪い評価がないのは良いことなのかなと思うのですが、具体的にはどのような特徴が見られるのでしょうか？

A はい、お子様は7つのココロ全て2以上のレベルで、バランスがよい形です。これは学習や日常生活において安定して努力し、様々な課題に適応できる力があることを示しています。特に「ねばる」と「いどむ」が高いことから、困難な場面でも粘り強く取り組む姿勢と、新しいことに挑戦する意欲が顕著です。

Q 「ねばる」と「いどむ」が高いことは、今後どのように役立つのでしょうか？

A 「ねばるココロ」がある子は、長期的な課題に対して諦めずに取り組み続けることができます。つまり、学習で難しい部分に直面しても、その先の理解や達成感を得るまで努力ができます。「いどむココロ」は新しいことにも積極的に取り組む力ですので、変化する環境の中でも前向きに挑戦でき、幅広い学びや経験を得ることが期待できます。

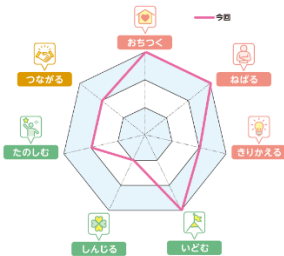
Q 逆に、このような高評価でも注意すべき点はありますか？

A どのココロも上位の評価であることは素晴らしいですが、「ねばるココロ」や「いどむココロ」が強すぎることでリスクもあります。たとえば頑張りすぎて身体的に無理をしてしまうことや、完璧を求めすぎてストレスを感じてしまうことがあるかもしれません。適度な休息や、声かけなどのサポートすることが、健やかな成長に繋がります。

Q 今後、さらに成長させるための家庭でのサポート方法はありますか？

A 「ねばる」と「いどむ」を伸ばすには、達成感を感じる機会を増やしてあげることが大切です。小さな成功体験を積み重ねることで挑戦する意欲が高まります。日常生活の中で、達成したことを一緒に振り返って褒めることも効果的です。頑張りすぎてしまうリスクもあるため、オンオフのバランスが取れるようにサポートしましょう。

パターン2 レベル1～3まで、すべてのレベルが存在している



Q レベル3のものもあればレベル1のものもあって、レーダーチャートの形がいびつに見えますが、大丈夫でしょうか？

A 7つのココロに、レベル1～3のいずれもが存在していますね。これはお子様が得意な部分と、成長の余地がある部分を持ち合わせているということです。子どものココロは成長途上ですので、レベル1のものがあっても不安になる必要はありません。伸びしろをとらえ、サポートしていきましょう。レベル3のものが3つもあるのは素晴らしいですよ。

Q 弱い部分（レベル1の項目）は、どのように対処すればいいですか？

A 現時点でお子様が少し苦手に感じている部分ですが、家庭や塾で意識的にサポートをしていくことで、十分伸ばしていくことができます。お子様の場合は「しんじるココロ」ですね。これは自分の能力や可能性を信じる力で、成功体験の積み重ねや、褒められた経験などで伸びていきます。例えば、小さなことでも自分でやり遂げる体験をさせる、努力に対してポジティブな言葉をかける、などが効果的です。日記などで成功体験を振り返るのもいいですね。

Q 逆に、レベル3の評価がついている項目は今後どのように活かせばいいのでしょうか？

A 強みにできているココロは、他のココロを伸ばすための土台となります。「いどむココロ」がレベル3であれば、難しい課題にも積極的に挑戦する姿勢が見られるので、その姿勢を活かして少し苦手な分野にも挑戦してみましょう。新しいことへの挑戦は、「しんじる」だけでなく、「つながる」や「たのしむ」などにもつながります。

Q 家庭でこの結果をどう活かしていけばいいですか？

A お子様の強みを活かして弱みを伸ばすことにつなげてください。お子様は「困難な状況にも落ち着いて対処し、粘り強く取り組むこと、新しいことに挑戦すること」が得意です。これはとても良い強みで、他のココロを伸ばす助けになります。具体的なサポート例は、「7つのココロハンドブック」も参考にしてみてください。（ハンドブックを渡す）

Point！ 生徒の普段の様子について、保護者や本人と対話する機会に

g と h は内容がほぼ共通していますし、成績表を見て言えることは実はそれほど多くはありません。この「学ぼうとする力」調査のコーナーでは、保護者の方に生徒の普段の様子を聞き、また、教室での様子を伝え、生徒の内面への理解を深める機会とするのがおすすめです。

保護者の方にとっては、塾でお子様がどのように勉強を頑張っているのかを知ることにとっても価値があります。たとえば、「ねばるココロが強いですが、授業でも、難しい問題にあきらめずチャレンジする様子が見られます。この間もこんなことがありました…」など、具体的な例を共有してみてください。反対に、学習状況調査を切り口に家庭での様子を聞くことで、教室での接し方のヒントになるかもしれません。

面談のまとめと次へのつなげ方

総括と学習アドバイスを伝える

p.3 でもお伝えした通り、成績表 2 ページ目の最下部が、今回の調査全体のまとめになります。

「学ぶ力・学んだ力」調査と「学ぼうとする力」調査の結果を掛け合わせ、その生徒におすすめの学習アドバイスを 4 つ掲載しています。（詳細は p.3 をご確認ください。）

面談では、「お子様の今の強みを活かして、【きたえたい力】を伸ばしていくための学習アドバイスのご提案です」と紹介し、4 つのうちこれから取り組みそうなものが何か、どのように取り組めばいいのかを一緒に考え、次のあすがくまでの目標にすることを促すとよいでしょう。

面談後のフォローアップツール

振り返りシート

生徒自身が書き込みながら、自分の成績表を振り返ることができます。また、次回受検前の確認にも使えます。くわしい内容は p.14 で紹介しています。

WEB 成績表

簡易成績表からは WEB 成績表へアクセスができ、ご家庭でもスマートフォンで気軽に成績表を見ることができます。（ここまで見てきた内容全てのほか、非認知能力調査の回答結果も掲載しています。）まだ見ていない保護者の方がいれば、おすすめしてください。

あすがくフォローアップ

WEB 成績表から、今回の「学ぶ力・学んだ力」調査の問題の解き直しにも取り組みます。くわしい内容は p.15 で紹介しています。

「振り返りシート」について

あすagak HP から、「振り返りシート」をダウンロードすることができます。

<https://asugaku.bunri.co.jp/support/>

面談ツールのひとつとして、ぜひご活用ください。

あすagak 振り返りシート

学年： なまえ：

振り返り 1 「9つの要素評価」のレーダーチャートを見て、高い評価になっている要素（レーダーチャートで出っ張っている要素）を2つ選んで書こう。

振り返り 2 「非認知能力」のレーダーチャートを見て、強みとなるココロ（レーダーチャートが出っ張っている項目）、伸びしろのあるココロ（へこんでいる項目）をそれぞれ書こう。

振り返り 3 「学習状況」の回答結果を見て、気になった質問項目とその理由を2つ書いてみよう。

振り返り 4 「診断結果まとめ」で「あなたの強みになるココロを活用したアドバイス」を見て、取り組みたい項目を2つ選んで書いてみよう。

まとめ 次の「あすagak」まで、どんな学習方法、学習習慣に取り組んでいこうと思いますか。

学習方法

学習習慣

次回の「あすagak」を受ける前に 振り返ってみよう！

まとめで書いた学習方法や学習習慣は取り組みましたか？

自己評価 (○、△、×) がんばったことを書いてみよう！

学習方法

学習習慣

シートの内容

〔受検後に取り組む〕

振り返り1：9つの要素のうち、高い評価のものを2つ書き出す。

振り返り2：7つのココロレーダーチャートのうち、出っ張っているココロとへこんでいるココロを書き出す。

振り返り3：学習状況の回答結果のうち、気になった質問項目とその理由を2つ書き出す。

振り返り4：4つの学習アドバイスのうち、取り組みたい項目を2つ選んで書き出す。

まとめ：次回の「あすagak」までに取り組んでいきたい学習方法・学習習慣を書き出す。

〔次回の受検前に取り組む〕

「まとめ」で決めた学習方法や学習習慣に取り組めたかを振り返る。

活用例

- ① 生徒への成績返却時、一緒に振り返りシートを記入しながら今回のあすagakについてコミュニケーション。
- ② 面談までに取り組む宿題として出し、三者面談で次回までの学習目標を共有。
- ③ 二者面談後、家庭で振り返りに使えるツールとして提供。

「あすかくフォローアップ」について

WEB 成績表の「フォローアップ」のタブから、問題の解き直しに取り組むことができます。

ヒント付きの解き直しプリントの PDF をダウンロード出力して取り組む

「あすかくフォローアップ」の画面に遷移

小3～中2は、タブレットやスマートフォン、PC 上で解き直しに取り組めます。

あすかくフォローアップ と解きたい大問を選ぼう！

| 大問 | 小問 | あすかく結果 | フォローアップ結果 | ヒント使用数 | シール |
|----|------------|--------|-----------|--------|-----|
| 1 | はじめから解く | (1)A ○ | ○ | 0 / 3 | 👑 |
| | 間違えた問題だけ解く | (1)B △ | △ | 1 / 3 | |
| | | (2) × | × | 2 / 3 | |
| 2 | はじめから解く | (1) ○ | ○ | 3 / 5 | 👑 |
| | 間違えた問題だけ解く | (2) △ | ○ | 5 / 5 | 👑 |
| | | (3) × | ○ | 5 / 5 | 👑 |

あすかく本番のときに△か×だった問題には、王冠シールがついていません。フォローアップで正解すると、王冠シールを貼ることができます。シールのコンプリートを目指しましょう。

紙で解いたあすかく本番の正誤

フォローアップの結果

3 まるさんとひかりさんは石取りゲームで遊んでいます。あとの問題に答えましょう。

【石取りゲームのルール】

① A、B、Cの3つの皿があり、それぞれの皿の上いくつかの石を置きます。石を置かない皿があってもかまいません。

② 二人のプレイヤーはじゃんけんをして先手、後手を決めます。

③ プレイヤーは石が乗っている皿を1つ選び、その皿から石をいくつか取って他の皿へ移動させます。必ず1個は取る必要があります。また、その皿の石をすべて取ってもかまいません。

- 皿Aから石を取った場合、取った石はそのまま全部皿Bに置きます。
- 皿Bから石を取った場合、取った石はそのまま全部皿Cに置きます。
- 皿Cから石を取った場合、取った石は皿のわきに置いてこのゲームから除きます。

④ 石を移動させた結果、すべての皿から石がなくなったら、最後に石を取って移動させたプレイヤーが勝ちとなり、ゲームは終了となります。まだ石が残っている皿がある場合は、相手に交代してルール③にもどります。

(1)Aの答えは？

ア イ
ウ エ
オ カ
キ ク
ケ コ

解答する

記号選択、または数値解答の形で、解き直しをします。わからない場合はヒントを見ることができます。

★最後の大きな記述問題は、解説動画でフォローします。

★教師用の画面からは、全ての生徒のWEB 成績表のほか、フォローアップへの取り組み状況も見ることができます。

※画像は制作中のものです。実際の画面とは異なる場合があります。

